

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 3月16日

事業所名:多機能型事業所 つばめ療育館 親子館

保護者等数(児童数) 16名(16名)、回収数 12名、割合 75.0%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の増加に伴い、活動の部屋を広がるよう棚などの配置変えを行っていました。おかげで広くなり、活動しやすくなったと思います。 ・利用者が増えてきている為、仕方ないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1日が多い日は8組となります。ご意見のとおり、少し狭いと感じられるのも理解できます。支援室の隣の遊具庫スペースを整理し、少しでも支援に使用できるように工夫します。 ・午後2時からは放課後等デイサービスとし、合わせて10名が定員となるため、親子療育で無理のない最大利用人数を定めることにします。 ・0歳からの早期療育を掲げ、入園年齢である3歳には、療育を卒業できるということが理想です。実現すれば、支援スペースは適切と考えます。 	無回答1
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・途中採用の職員が時々いて充実してきたと思う。 ・よく子供を観察してくれているので、その子の個性を良く分かっているからこそ適切なアドバイスで助かっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の休暇等で若干手薄になることがあります。補充できる職員体制の確保に努めます。 ・保健師である発達支援コンサルタントから定期的に専門的な評価を行い、併せて作業療法士、言語聴覚士、保育士による専門的な視点を集結し、個々の課題に沿った支援を提供しています。 ・当事業所の特徴として「親や祖母からわが子に直接支援」を原則としています。これにより、事業所と家庭とが改善目標に向かって一体的に取り組むことが可能になります。 	無回答1
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・私の子は物が多いと集中力がなくなり、気が散ったり物に執着したりしてしまいますが、私の子の利用日はなるべく物が少なくなるよう配慮して下さっているので、とてもありがたいです。 ・本人はまだ分からず。パーティション等触ってしまってます。 ・どこに何があるか等覚えて、スムーズに動いています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関から支援室まで段差はなく、トイレを含めバリアフリー化しています。 ・基本的に支援室は固定し、1日のプログラムに集中できる環境を設置しています。 ・個別課題の時には、間仕切りで個別の空間を作っています。 	無回答1

	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 加湿器か空気清浄機があったら嬉しいし安心です。(^^) 広々していて良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 専門の用具室を設け、随時必要な用具の出し入れを行って集中力の維持等に努めています。 お昼寝室には、既に空気清浄機を設置していますが、まもなく支援室と保護者休憩室にも同様に設置します。 支援に集中できないような言動は、当然に慎むべきであり注意を払っていきます。 	無回答1
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	11	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の意見をいろいろ取り入れてくださり、支援も適切である。 	<ul style="list-style-type: none"> 契約時やモニタリング時等でニーズや課題をお聞きし、当事業所の児童発達支援計画に反映させるように努めています。 	無回答1
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	0	0	1		<ul style="list-style-type: none"> ガイドラインに沿った児童発達支援計画書の支援内容にしています。 ご説明時に、確認のために控えをお渡ししています。 	無回答1
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11	0	0	0		<ul style="list-style-type: none"> 担当する指導員は、児童発達支援計画の達成目標を熟知し、日々のサービスを提供しています。 	無回答1
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 同じ活動をたまたま連続ですることもあるが、固定ではないので良い。 毎回、違う事を出来るので、子供がこんな事出来たのかと発見することがよくあって、いつも嬉しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の年齢や能力に応じた個別支援に心がけています。 具体的な改善効果に着目し、たとえば、変化がみられないようなら、課題の着眼点を変更しています。 個々の目標を達成するためには、成功体験の積み重ねが大切です。できるだけ固定化しないように、興味のある活動を盛り込みながら柔軟に対応しております。 	無回答1
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	5	3	<ul style="list-style-type: none"> 市の支援センターや親族の子どもと会う機会は個人的にはあります。 混乱のある子供なので、なくても気になりません。 	<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議等で保育所や幼稚園に伺って状況共有をさせていただいています。 個人差はありますが、障害のない子どもとの交流については、現利用者の現況等で判断すると、必要性を感じていません。 社会性の前に自立力向上の課題が優先すると考えています。たとえば、散歩で公園等に出掛け、そこに来ている子どもたちと自然な形で触れ合うことができるような場面などから取り入れていければと考えます。 	無回答1

適切な支援の提供	⑩	運動(感覚統合)は安全面に配慮された上で楽しく活動でき、かつ身体機能が改善されたか	8	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・活動に必要な専門遊具を使用することのリスクを想定し事故防止に努めています。 ・「順番を守る」「利用者の特性に応じる未然防止体制」「遊具の出し入れによる安全スペースの確保」等、徹底して安全面を重視しています。 ・「始まりの会」「身体調和支援(マッサージ)」「運動課題」「個別課題」「お帰りの会」と流れていきます。運動課題(感覚統合)は、土台となる身体を調和した後にいき、必要な感覚を獲得しやすくなる等の改善効果を高めています。実績として、改善ケースが増えてきています。 	無回答1
	⑪	机上課題はその子どもに見合った内容で用意され、楽しく意欲的に取り組んでいるか	10	0	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもも楽しんで行えています。 ・自分でどんどんやりたいペースで進めて、楽しんでやっています。 ・家ではなかなか取り組めないの、だいたい集中できてるし配慮がいい。 	無回答1
	⑫	身体調和支援(マッサージ)で子どもの変化が見られているか	9	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の中で体が動くようになり、出来る動作も増えてきています。 ・職員の方はマッサージ方法について、丁寧に説明して下さっているが、覚えるのが難しいので、もう少し詳しいマッサージ手順書があれば良いと思いました。 ・目に見えて改善しています。 ・まだ固い部分はあるが、だいぶ身体の動きが柔らかくなってきた。 ・ここにいると体の機能の大切さを改めて知る事が出来てとてもいい。 	無回答1
保護者への説明等	⑬	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・見学時や利用開始の契約時に、丁寧に説明を行っています。 	無回答1
	⑭	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに基づく支援内容を設定しています。 	無回答1

保護者への説明等

⑮	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	7	1	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもへの接し方や対応について、助言がいただけたとうれしいです。 ・日々の活動の中で、先生方の関りがペアレントに近い支援になっているのでは…と思います。 ・ここで一日過ごすだけでもとても勉強になるし、実際家でかなり役に立つこと多いです。子供の特性も良く分かるようになってきて、ここに来る前と比べても180度考え方も変わりました。いろいろな機会を与えて下さって感謝しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子館では、実際に保護者が利用者について療育されているので、適宜現状や適切な支援方法をお伝えし、自宅の生活でも生かせるよう配慮しています。 ・利用時に同行いただける保護者には、身体調和支援(マッサージ)や食事の仕方、家でもできる運動などの指導に努めています。 ・同種の課題のある利用者の保護者を対象に、発達支援コンサルタントを講師とする定期的な勉強会を計画しています。 ・保護者の休憩時間(お昼寝時)に、随時指導員からお伝えするようにしていますし、いつでも気軽にお声かけくださいと周知しています。 	無回答1
⑯	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	9	1	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・お昼寝の時間帯に双方の相談や連絡ができるように配慮しております。 ・保護者とは、連絡帳、電話、メール等で利用時の状況や課題について随時連絡を取り合っています。 	無回答2
⑰	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	0	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング時等で保護者からお悩みや課題の相談に対しては、個人で判断せず、チームでの方針のアドバイスをお伝えすることを原則としています。 ・今後、発達支援コンサルタントの助言をもらえる意見交換会等を企画し、随時懇談の場を設けたいと考えています。 	無回答2
⑱	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	2	5	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会はないけれど、毎回、休憩時間に保護者同士が話をする機会がある。 ・それらに参加したことは今のところないです。 ・保護者同士の連携は子供が昼寝をしている時間帯で、一緒に過ごし交流することができていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に父母の会や保護者会等の開催はありません。当事業所は、保護者の休憩時間(お昼寝時)が、自然発生的なピアカウンセリング効果を生み出しているように感じます。 	無回答2
⑲	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	0	0	1		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談や申し入れに対しては、個人で判断せず、チームでの方針のアドバイスをお伝えすることを原則としています。速やかに事業所内で検討して対応しております。 ・モニタリング等の機会や、日常的な相談にも迅速にお応えするように心がけています。 	無回答2
⑳	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	0	0	1		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者には、口頭で伝わりにくい場合は、メールでのやり取りを行っています。 ・利用者には、絵カード等を用いて視覚からの情報伝達を行っています。 	無回答2

保護者への説明等	⑳	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	1	0	1	・毎月会報「おたより」を発行し、近々の情報をお伝えしています。 ・ホームページで活動の様子や講演会の開催などを発信しています。	無回答2
	㉑	個人情報の取扱いに十分注意されているか	8	1	0	1	・施設で保管している個人情報については厳重に管理し、内部研修会や朝のミーティング時にも取り扱いについて注意喚起を促しています。今後も、継続的に注意を促していきます。	無回答2
非常時等の対応	㉒	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	6	1	0	3	・説明も訓練も実施されていない！ ・緊急時対応マニュアルがよく分からない。	無回答2
	㉓	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1	1	5	・避難訓練は今のところしたことがないです。 ・利用日に訓練が重なったことはありません。	無回答2
満足度	㉔	子どもは通所を楽しみにしているか	8	2	0	0	・とても楽しんでます。 ・友達の名前を車の中で呼んだりして、楽しみにしています。	無回答2
	㉕	事業所の支援に満足しているか	10	0	0	0	・熱心に指導していただき、満足しています。	無回答2

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。